

福山市産業支援者連絡会議 議事要旨

日時:2021年(令和3年)2月17日(水)13:30~15:30

場所:福山市役所 3階 中会議室

出席団体

福山商工会議所, 福山北商工会, 福山あしな商工会, 神辺町商工会
公益財団法人ひろしま産業振興機構, 広島県中小企業団体中央会福山支所
一般財団法人備後地域地場産業振興センター
株式会社日本政策金融公庫福山支店, 株式会社商工組合中央金庫福山支店
ハローワーク福山, 広島県立総合技術研究所東部工業技術センター
広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当
※沼隈内海商工会は欠席

議事内容

1 市内事業者の状況について意見交換（各支援機関からの報告）

- ・現段階での、コロナ禍による影響度合いは、業種や業界ごとに違いがある。また、同じ業種・業界でも事業者ごとに影響度合いにばらつきがある。
- ・飲食業については、12月以降来店客が減少した。ランチ営業については、戻りつつあるところもあるが、夜の営業の来店客が少ない。
- ・業務量が減少した事業者は、雇用調整助成金を活用している。
- ・在籍型出向制度に関心を示す事業者も増えている。
- ・コロナ禍が始まった当初は、半年から1年程度の運転資金の融資を申し込む事業者が多かった。現在、追加融資の相談も受けている。追加融資あたっては、今後の事業の進め方についてもしっかりとヒアリングをし、必要な支援をしていく必要がある。

2 次年度の取組について(各支援機関からの報告)

- ・コロナ禍に対応していくため、相談体制はしっかりと継続する。
- ・デジタル化は事業者の規模の大小に関わらず、必要なものとする。小規模事業者はデジタル化の関心が低い場合もあり、高めていく必要がある。国、県、市のデジタル関連支援制度の周知に取り組む。
- ・事業者へのマイナンバーカードの普及促進に取り組む。
- ・デジタル化を支援するため、相談体制の拡充や情報化に関するセミナーを開催。

3 その他

- ・県、市の来年度の取組について説明
- ・びんごデジタルラボ・びんご ICT 相談所について説明

配布資料について(抜粋)

- ①びんごデジタルラボ・びんご ICT 相談所について
- ②新型コロナウイルス感染症対応補助制度チラシ(県・市)

以上